

調査速報

メキシコ自動車市場月次統計（2017年6月）

フォードが新小型車の中国生産移管を発表。中国生産車との競争がメキシコ自動車市場への新たな逆風となるか。

主任研究員

深尾 三四郎

045-225-2375

fukao@yokohama-ri.co.jp

要約

- 6月メキシコ自動車生産台数（季調値）は前月比3.7%減の年率358万台と3か月連続の減少。
- 輸出減速が減産トレンドの背景に。内需の頭打ちも生産の重しになっている。
- メキシコ新工場計画を白紙撤回したフォードが中国への生産移管計画発表。他社が追随するかに注目。

米中市場失速で経営環境が悪化する自動車メーカーにとってメキシコ投資のメリットは相対的に低下

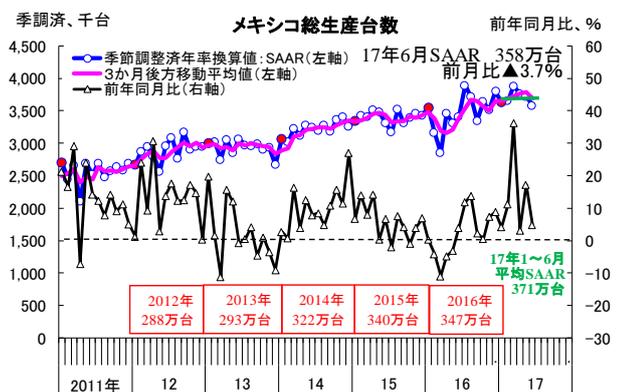
メキシコ自動車工業会（Asociación Mexicana de la Industria Automotriz: AMIA）が発表した2017年6月の総生産台数は、前年同月比4.9%増と13か月連続で前年超えしたが、季節調整済年率換算値（当社試算、以下SAAR）は前月比3.7%減の358万台と3か月連続で減少した。足元の生産は過去最高水準にあるものの、3か月後方移動平均値でみたトレンドは減産基調を形成し始めており、頭打ち感が出ている（図表1）。

輸出の減速が減産トレンドの背景にある。6月の総輸出台数は前年同月比12.0%増となったが、輸出台数のSAARは前月比2.5%減の296万台となった（図表2）。主要輸出先の米国で新車販売が失速していることから、今後もメキシコの自動車輸出に対する下方圧力が強い状況が続こう。米国の6月の新車販売台数（SAAR）は前月比1.1%減の1,642万台（弊社試算）となった。3か月後方移動平均値でみるトレンドは若干持ち直したが、昨年実績（1,755万台）を大きく下回る水準で止まっている（図表3）。

一方、メキシコの国内販売台数は一進一退の展開が続いている。メキシコの6月の総販売台数は前年同月比5.3%減と減少したが、SAARは前月比4.1%増の159万台と増加した（図表4）。もっとも、国内販売のSAARの3か月後方移動平均値でみたトレンドは6月に減少基調に転じている。17年1～6月平均SAARは158万台と、前年実績160万台を下回る水準にあり、内需は頭打ちの状況となっている。

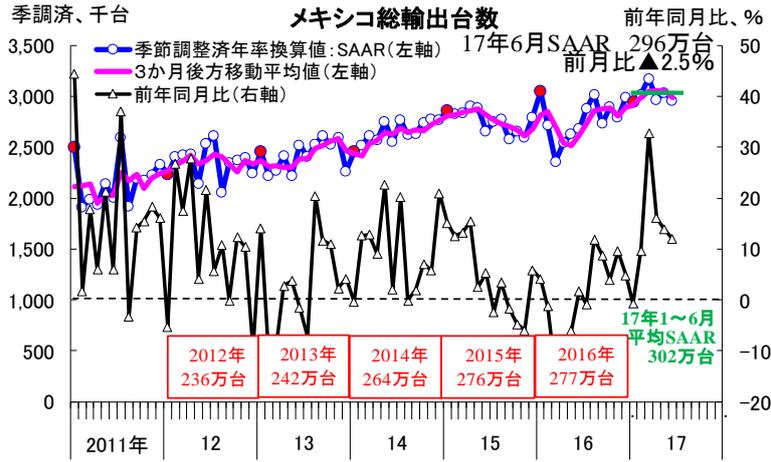
メキシコの自動車生産は重い展開となっているが、このような状況下、中長期の観点で新たな逆風となり得るニュースが6月20日に米フォードから飛び出した。同社はメキシコでの新工場建設計画を本年1月に白紙撤回したばかりであるが、同工場で生産予定であった次期新小型車「フォーカス」の生産を、2019年に米国から中国へ移管すると発表した。同社マネジメントは、米国でのライトトラックの増産により雇用を維持するとして、中国への生産移管は10億ドルの投資コストの削減になるとコメントした（対メキシコ計画では5億ドル）。メキシコで新工場建設と新設備導入により新型車を生産するよりも、同車種を既に生産している中国工場にて、新モデルの増産対応をするコストメリットの方が大きいと判断しており、当社の固有事情による決断という側面もある。しかし、米国・中国と2大自動車市場が失速し、キャッシュフローの創出が難しくなる中、投資に慎重にならざるを得ない自動車メーカーが、投資効率が低いメキシコでの投資計画により一層後ろ向きになるリスクは高まっていると言えよう。同じ低賃金国でも、サプライチェーンの成熟度の高さや既存工場の活用が比較的容易な中国での増産対応を優先することは十分に考えられる状況であり（稼働率低下リスクが高まっていることもあるが）、今回のフォードの決断が他メーカーにも見られるかを注視すべきと考える。

図表1 生産台数（SAAR）は3か月連続で減少



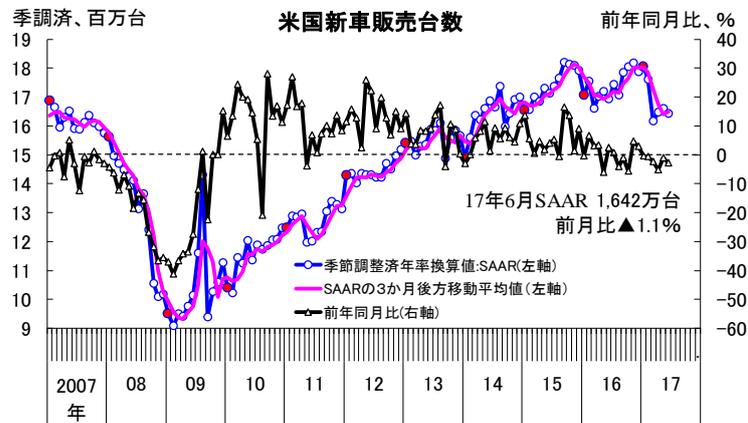
注1: 赤塗りメーカーは各年の1月実績値。
 注2: SAARは米センサス局法X-12-ARIMAにて浜銀総合研究所が試算。
 出所: メキシコ自動車工業会(AMIA)のデータを基に作成

図表2 6月輸出台数(SAAR)が前月比減少



注1: 赤塗りマーカーは各年の1月実績値。
 注2: SAARは米センサス局法X-12-ARIMAにて浜銀総合研究所が試算。
 出所: メキシコ自動車工業会(AMIA)のデータを基に作成

図表3 米国新車販売は失速



注1: 赤塗りマーカーは各年の1月実績値。
 注2: SAARは米センサス局法X-12-ARIMAにて浜銀総合研究所が試算。
 出所: Autodata及びBloombergのデータより作成

図表4 6月メキシコ国内販売(SAAR)は増加したが頭打ちのトレンドに変化なし



注1: 赤塗りマーカーは各年の1月実績値。
 注2: SAARは米センサス局法X-12-ARIMAにて浜銀総合研究所が試算。
 出所: メキシコ自動車工業会(AMIA)のデータを基に作成

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。